

砂防だより

新春号

NO. 125

1999.1.1



(芝川町 後藤良夫さん撮影)

あけましておめでとうございます

- 新年の挨拶 2
- 国の緊急経済対策第三次補正予算内示 3
- 市町村等砂防担当職員研修会 4
- 全国治水砂防促進大会 4



全国治水砂防協会静岡県支部
支部長 齊藤 滋与史

全国治水砂防協会静岡県支部

新年、明けまして おめでとうございます



静岡県土木部砂防課長 棚田 博人

会員の皆様には、それぞれ、よい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、相次ぐ台風の上陸や、集中豪雨により県内でも大きな土砂災害が発生し、改めて、自然の猛威と防災対策の弱さを痛感しているところです。

災害対策につきましては、災害関連緊急事業を国に要望した結果、砂防事業3件、地すべり対策事業5件、急傾斜地崩壊対策事業19件が採択され、約51億円の予算を確保することができました。特に、急傾斜地崩壊対策事業につきましては、全国一の予算を頂きましたので、速やかに災害の復旧を図ってまいり所存です。

また、県では、土砂災害から人命を守るこ

とを重点課題に掲げ、砂防施設の整備とともに災害危険箇所の周知、警戒避難体制の整備、砂防ボランティアの育成等を行う、ソフト対策を鋭意進めてまいりましたが、今年も引き続きこの重点課題に取り組んで参りたいと考えております。

今年は昨年が増えて厳しい年になることが予想されますが、県民の生命・財産を守る安全な県土づくりを目指し、県土保全の基本であります砂防事業を積極的に展開してまいり所存ですので、会員の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

終りに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

昨年は激動の1年でした。1年を振り返って、砂防課の10大ニュースを課の職員で選んでみました。

1998年(平成10年) 砂防課 10大ニュース

1 県内各地で土砂災害が多発!
発生件数141件、27箇所・51億円余の災関事業の採択

2 砂防課予算200億円の大台を突破!(255億円余)
国庫補助事業の大規模補正と災関事業の大幅増

3 国庫補助急傾斜地崩壊対策、年間事業費で全国第2位!
災関急傾斜の採択、だんとつで全国第1位

4 滝沢川(小山町)の砂防事業完成!平成10年4月17日
池谷課長(現砂防部長)の出席と記念講演会

5 押出沢(水窪町)の砂防事業完成!平成10年6月9日
坂本副知事出席

6 砂防課内に総合土砂災害対策スタッフの設置!
坂本川(静岡市口坂本)で土石流センサー作動、避難勧告

7 土砂災害危険箇所緊急総点検の実施!
ダイレクトメールの各戸配布、戸沢地すべり通報

8 伊東市の採石場で死亡事故発生!

9 砂防だよりの誌面刷新・123号より!

10 砂防協会静岡県支部市町村長、鹿兒島県出水市被災現場視察!

国の緊急経済対策第三次補正予算内示

砂防関係国庫補助事業費で 23億4,788万円

国の緊急経済対策第三次補正予算が国会で成立したことに伴い、建設省より砂防関係予算23億4,788万円が内示されました。これにより、当初内示、第一次補正内示を合わせると138億4,810万円と大規模なものとなりました。

また、12月補正予算では国の緊急経済対策及び8月末の豪雨災害等の対応として、国庫補助事業45億8,900万円を増

額補正し、早期発注に努めます。

補正の内容としては現年災害に対する緊急対策工事29億9,000万円（災害関連緊急事業費）と国の補正予算に伴う追加公共事業配分額15億9,900万円（砂防関係国庫補助事業費）です。

建設省補正予算等内示状況

(単位：千円)

区分	10当初	10一次補正	10三次補正	合計
砂防	3,405,000	1,445,000	860,000	5,710,000
地すべり	755,000	384,000	215,000	1,354,000
急傾斜	3,926,200	1,585,025	1,272,875	6,784,100
計	8,086,200	3,414,025	2,347,875	13,848,100

※二次補正は該当なし

12月補正予算内訳表

(単位：千円)

区分	10 9月現計額	10 12月補正額	合計	備考
行政費	5,010	0	5,010	
国庫補助事業	14,043,000	4,589,000	18,632,000	
県単独事業	3,747,000	0	3,747,000	
国直轄事業費負担金	1,490,000	0	1,490,000	
計	19,285,010	4,589,000	23,874,010	

平成10年度

東海地区全国治水砂防協会 支部長・砂防課長 合同会議開催

東海4県の連携を確認



東海地区全国治水砂防協会支部長・砂防課長合同会議が、11月9～10日に建設省から高梨傾斜地保全課長、全国治水砂防協会より大久保常務理事を迎え、熱海市で開催されました。

9日の会議では、まず建設省から福島県西郷村の救護施設「からまつ荘」で死者5名を出した土砂災害等、昨夏の集中豪雨による被害状況の報告とともに、景気対策を含めたいわゆる「15か月予算」の建設省の基本的な考え方が説明されました。

協会の大久保常務理事からはSABO NEWS LETTERの発行について、また、各県からは、今年度の協会の活動状況などが報告され、その後の自由討論では現在課題となっている行政組織の再編について活発な意見交換がなされました。

最後に、「砂防関係事業費の確保」と「国直轄事業を従来通り国の役割と責任において実施することを要望する」決議を行い、第1日目の会議を終了しました。

翌日には、船で初島に渡り、「宮の前」急傾斜地崩壊対策事業を視察しました。

東海地区砂防担当者会議開催

「平成10年度東海地区砂防担当者会議」が11月17～18日に静岡市で開催されました。

17日は、静岡市の静岡県女性総合センター「あざれあ」に建設省砂防課火山・土石流対策係松山係長をはじめ、岐阜、三重、愛知、静岡県の砂防担当者が集まり、①総合的な土砂災害対策について ②情報基盤整備事業について ③砂防指定地について ④新工法砂防施設について ⑤労働安全衛生規則の改正について等の議題について活発な意見交換がなされました。

18日は、大規模に砂防・地すべり対策を実施している静岡市口坂本地区で、昨年4月に土石流が発生し災害関連緊急砂防事業を実施している、坂本川の流出土砂の堆積状況や土石流センサーの設置状況を、また亀久保沢では日本で初めて施工された鋼製セルダム等を見学しました。



市町村等砂防担当職員研修会開催

平成10年10月13～14日の2日間、県内市町村砂防関係職員及び土木事務所砂防担当職員、約46名が参加し『平成10年度市町村等砂防担当職員研修会』が山梨県で開催されました。

13日は、スライドやVTRを交えながら

①最近の土砂災害発生状況 ②土砂災害対策の緊急課題などについて、砂防課の高井課長補佐・松本係長を講師として、研修を行いました。

14日は、山梨県の砂防事業を視察し、現地では、平成2年より施工中の「金山沢荒廃砂防工事」、大正5年に日本で最



講演会



初にコンクリートを使用した芦安堰堤について山梨県の砂防課・甲府土木事務所の方々から説明を受け、また、御勅使川の荒廃砂防事業（水と緑の溪流砂防事業）や砂防環境整備事業の説明を葦崎土木事務所の方から受けました。

それぞれの事務所の方より事業の詳細な説明をしていただき、参加された皆様から『勉強になった』『参考になりました』と感想がありました。2日間の有意義な研修会・現地視察を行うことができました。

次回も多勢の参加をお願いします。



全国治水砂防促進大会開催

砂防関係事業の促進について決議

平成10年11月26日(木)午前10時50分から東京・平河町の砂防会館別館（シェーンパッハ・サボー利根）において、平成11年度の砂防関係予算の確保を図るため、全国治水砂防促進大会が開催されました。当日は、全国各地から1,000名を越す多数の会員が参集し、静岡県支部からもご多忙にもかかわらず、役員の方々をはじめ、多くの会員の皆様のご出席をいただきました。

大会には、関谷勝嗣建設大臣をはじめ、多くの衆・参両院議員が来賓として出席されました。

はじめに、文教大学国際学部 伊藤和明教授の『自然と共存』をテーマに特別講演があり、次いで唐沢俊二郎全国治水

砂防協会長の挨拶、関谷勝嗣建設大臣の祝辞、地区代表の新潟県両津市東立島区の端野靖夫区長及び高知県土佐山田町の武内孝彦町長の意見発表がありました。

最後に『砂防関係事業の促進について』の大会アピールを砂防協会大久保常務理事が行い、盛会のうちに大会を終了しました。

その後、参加者は砂防事業の促進について地元選出国會議員などに陳情しました。



編・集・後・記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、依然として厳しい財政事情や毒物事件といった、暗いニュースが多い1年でした。

また、全国的に砂防関係につきましても、雨が多く、各地で土砂災害が起り、大きな被害をもたらしました。

本県でも、各地で激しい豪雨に見まれ、土石流・地すべり・がけ崩れによる土砂災害が、141件発生しました。

災害を防ぐには施設設備の促進はもちろんですが、住民の方の警戒や早めの避難が重要です。関係機関や地域住民の皆さんのご理解とご協力をお願いしたいと思います。

今年こそは、21世紀に向けて、兔のように跳ね上がる、良い年になりますようお祈り申し上げます。

本年も砂防だよりをご愛読いただきますようよろしくお願いたします。

■ご意見・ご希望・ご感想もぜひお寄せ下さい。情報提供、執筆を関係各位にお願いをしています。
是非ご協力をいただくとともに合わせてお願いいたします。

※砂防協会では表紙に掲載する静岡県内の写真を募集しております！
皆さんの御協力をお願い申し上げます。
詳しくは下記宛にお問い合わせ下さい。

第125号 発行日：平成11年1月1日

編集・発行：全国治水砂防協会静岡県支部

〒420-8601 静岡市追手町9番6号 静岡県土木部砂防課内
TEL (054)221-3042 FAX (054)221-3564

砂防だより

R30

古紙配合率80%再生紙を使用しています